

県産「稲わら」及び「原乳」の放射性物質の分析結果について

県内産の「稲わら」及び「原乳」を検査したところ、いずれの検体からも放射性ヨウ素及び放射性セシウムは検出されず、安全性が確認できました。

この検査は、消費者の牛肉をはじめとする畜産物に対する安全性への不安が高まっていることを受け、県民及び消費者の不安を解消し安全性を確認するため、緊急的に実施しました。

今後も、県民の皆様に安心していただくため、農畜産物等の検査を定期的実施してまいります。

検査結果

検体	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム		採取場所	採取 年月日
		Cs-134	Cs-137		
稲わら	不検出	不検出	不検出	安曇野市	H23. 7. 27
原乳	不検出	不検出	不検出	安曇野市	

※定量下限値は、稲わらは約 20 Bq/kg、原乳は約 3 Bq/kg です。これより低い場合は、「不検出」とされます。

検査日：平成 23 年 7 月 27 日

検査機関：長野県環境保全研究所

【暫定規制値】

牛乳・乳製品 放射性ヨウ素：300 Bq/kg 放射性セシウム：200 Bq/kg

〔稲わらの検査について〕

県内の牛飼養農家の稲わらの使用実態を調査している中で、県内の酪農家において、原発事故後の 4 月に自分の田から収集した稲わらを畜舎の敷わらとして使用している一事例がありましたので、安全性を確認するため、当該酪農家の稲わらと原乳を検査しました。

○農畜産物の生産及び食品の安全等に関するご相談は、引き続き、別紙の相談窓口で受け付けます。

○本プレスリリースに関するお問い合わせは、農業政策課で受け付けます。

農政部 園芸畜産課 畜産経営係
(課長)小林 文彦 (担当)小林 茂樹 小林 仁
電話:026-235-7233(直通)
026-232-0111(内線 3178)
FAX:026-235-7481
E-mail:enchiku@pref.nagano.lg.jp

農政部 農業政策課 企画係
(課長)石田 訓教 (担当)北原 富裕 山宮 英樹
電話:026-235-7213(直通)
026-232-0111(内線 3013)
FAX:026-235-7393
E-mail:nosei@pref.nagano.lg.jp

【別紙】

○ 農畜産物の生産等に関する相談窓口

【平日：午前8時30分から午後5時15分まで】

相談窓口	電話番号
農政部 園芸畜産課	026-235-7233
農政部 農業技術課	026-235-7220
佐久農業改良普及センター	0267-63-3167
上小農業改良普及センター	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	026-234-9534
北信農業改良普及センター	0269-23-0221

○ 食品の安全等に関する相談窓口

【平日：午前8時30分から午後5時15分まで】

相談窓口	電話番号
健康福祉部 食品・生活衛生課	026-235-7155
佐久保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0267-63-3297
上田保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0268-25-7152
諏訪保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0266-57-2929
伊那保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0265-76-6839
飯田保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0265-53-0446
木曾保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0264-25-2235
松本保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0263-40-1942
大町保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0261-23-6528
長野保健福祉事務所 食品・生活衛生課	026-225-9065
北信保健福祉事務所 食品・生活衛生課	0269-62-3106
長野市保健所 生活衛生課	026-226-9970